

富 剣 連 第 2 号

令和 4 年 1 月 10 日

加 盟 団 体 長 殿

(一財) 富山県剣道連盟

会 長 牧 田 稔

<公印省略>

## 第 14 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 富山県選手選考会の開催について

標記大会について、全剣連創設 70 周年記念大会の一環として実施することとなり、参加資格・区分が一部変更となりましたので、関係各位までご周知の上、参加申込の取りまとめ方よろしくお願い致します。なお、期日が例年と異なりますのでご留意ください。

### 記

#### 1 趣旨

(一財)富山県剣道連盟が開催する、全日本都道府県対抗剣道優勝大会富山県選考会を通じて、剣道技能の向上と剣道の普乃発展を図ると共に全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会に送り出し、優秀な成績を収めることにある。

#### 2 期日

令和 4 年 2 月 20 日 (日) 開場 午前 8 時 30 分 開会 午前 9 時 30 分

#### 3 会場

新湊アイシン軽金属スポーツセンター

射水市久々湊 4 6 7 番地 電話 0766-82-8277

参考：第 14 回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

期 日：令和 4 年 7 月 10 日 (日)

場 所：東京都

#### 4 参加資格

(1) 原則、(一財) 富山県剣道連盟の登録会員であること。また、各都道府県で実施する予選会への出場は 1 カ所のみとする。ただし、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか 1 ヶ所とする。

(2) 出場資格・区分

先鋒 高校生

次鋒 大学生、高校 3 年生で大学進学が確定した者については出場を

認める

五将 年齢18歳以上、高校生・大学生を除く

中堅 年齢30歳以上の者

三将 年齢30歳以上の者

副将 年齢40歳以上の者

大将 年齢50歳以上の者

(4) 年齢基準は、大会前日(7月9日)とする。

(5) 職業は問わない、但し、高校生、大学生の資格基準は大会当日とする。

(6) 出場できる都道府県は1カ所のみとする。

## 5 試合の種別

(1) 次鋒から大将まで、各年齢・資格ごとに個人試合を行う。但し、中堅、三将は同一区分として実施する。

(2) 先鋒(高校生)については、県高体連がその取決めに従って(一財)富山県剣道連盟まで選手を推薦する。

## 6 試合方法

4名以上の場合はトーナメント方式、3名の場合はリーグ戦とする。

## 7 試合及び審判

(1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則及び新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法による。

### (2) 試合時間

トーナメント方式、リーグ戦とも、4分間3本勝負とする。勝敗の決しない場合は3分間の延長戦を3回行う。それでも勝敗が決しない場合は3分間の休憩を挟み、勝敗の決するまでこれを繰り返す。

8 表彰 10名以下の場合、 第1位のみ表彰する。

参加人数が、10名~20名の場合、第1位・第2位を表彰する。

20名以上の場合、 第1位・第2位・第3位を表彰する。

## 9 申込について

申込先 ~~(一財)富山県剣道連盟 大会部 武波一昭 まで~~

~~※Eメールにて下記アドレス宛に必ず加盟団体を通じて添付 Excel ファイルでお申し込みください。~~

~~ichizai.tomikenren.moushikomi@gmail.com~~

山内武道具店内富山市剣道  
連盟事務局へ

期 日

~~令和4年2月7日(月)~~

必着厳守

令和4年2月2日(水)

## 10 抽選組合せ

県連事務局において行います。(事務局に一任してください)

## 11 安全対策

大会開催中に事故等が発生した場合は、できる限りの応急処置はいたしますが、その後については、各自で処置をお願いします。

## 12 新型コロナウイルス感染症対策について

※「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（全日本剣道連盟）」、「大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（富山県剣道連盟）」に準ずる。その他、会場の施設利用要件を順守する。

- (1) 選手、役員、審判員、係員は、**健康チェックシートを提出**し、検温を行う。
- (2) 選手、役員、審判員、係員以外の入場を認めず**無観客**とする。ただし、富山県剣道連盟登録会員であり、当日、健康チェックシートを提出し、検温に応じるなど大会本部の指示に従う場合は許可する。
- (3) 受付時の検温 37.5℃以上ある場合や、健康チェックシートの内容に問題がある場合は、入場を認めない。
- (4) 全日本剣道連盟の感染拡大予防ガイドラインに則り、選手に面マスク（口と鼻を覆うもの）及びシールド（シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はしない）の着用を義務づける。
- (5) 選手、役員、審判員、係員は、待機中も含め常時マスクを着用する。
- (6) 役員、審判員、係員は、フェイスシールドを常時着用する。ただし、審判員は審判を行う際はフェイスシールドを着用しない。
- (7) 試合会場へ入場する選手は可能な限り少人数とし、ソーシャル・ディスタンスを保つ。応援は拍手のみとし、声援は控える。
- (8) 更衣室、待機場所では密にならないよう各自留意する。
- (9) 各試合場や出入口に手指消毒用アルコールを置くので、適宜使用する。
- (10) ゴミは各自持ち帰る。設置されたゴミ箱に捨てない。
- (11) 閉会式・表彰は入賞者のみで実施する。入賞者以外の選手は試合終了後、速やかに帰宅すること。
- (12) 正面玄関から入館し、剣道場へ向かうこと(剣道場近傍の玄関は封鎖)。

## 13 その他

個人試合結果については、全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会出場選手の選考資料とし、大会終了後、選考会議を行う。

以上

本件問い合わせ先

(一財)富山県剣道連盟 大会部

武波 一昭

[ichizai.tomikenren.moushikomi@gmail.com](mailto:ichizai.tomikenren.moushikomi@gmail.com)

